

4月26日（火）の発表

北方建築総合研究所

報道発表資料配付日時 4月26日(火) 11:00

<p>発表項目 (行事名)</p>	<p>平成28年熊本地震により被災した熊本県への応急危険度判定士の派遣について</p>																								
<p>概要</p>	<p>国土交通省から、熊本地震により被災した建築物を調査し、余震等による倒壊の危険性の判定を行う被災建築物応急危険度判定士の派遣要請があり、北方建築総合研究所からも次のとおり応急危険度判定士を派遣しているところです。</p> <p>[派遣の概要]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・派遣内容 熊本地震により被災した建築物を調査し、余震等による倒壊の危険性を判定するため、応急危険度判定士の派遣を行う。 ・判定期間 第1次 平成28年4月23日（土）～25日（月） 第2次 平成28年4月26日（火）～28日（木） ・判定場所 熊本県内（主に熊本市を予定） ・派遣人数 応急危険度判定士（建築技術職員） 道内合計70名 第1次 40名の内訳 北方建築総合研究所 4名 北海道16名 札幌市6名、旭川市2名、小樽市2名、室蘭市2名、 苫小牧市2名、江別市2名、北海道開発局4名 第2次 30名の内訳 北方建築総合研究所 3名 北海道7名、 札幌市6名、函館市2名、北見市2名、帯広市2名、釧路市2名、 北海道開発局4名、民間建築士2名 <p>[過去の震災における北海道内からの派遣実績]</p> <table border="1" data-bbox="384 1417 1193 1659"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>地震名</th> <th>道内からの派遣人数</th> <th>左記の内、北総研派遣人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 7</td> <td>阪神・淡路大震災</td> <td>40</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>H 15</td> <td>宮城県北部地震</td> <td>2</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>H 16</td> <td>新潟県中越地震</td> <td>38</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>H 19</td> <td>新潟県中越沖地震</td> <td>10</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>H 23</td> <td>東日本大震災</td> <td>20</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	年	地震名	道内からの派遣人数	左記の内、北総研派遣人数	H 7	阪神・淡路大震災	40	4	H 15	宮城県北部地震	2	1	H 16	新潟県中越地震	38	4	H 19	新潟県中越沖地震	10	2	H 23	東日本大震災	20	3
年	地震名	道内からの派遣人数	左記の内、北総研派遣人数																						
H 7	阪神・淡路大震災	40	4																						
H 15	宮城県北部地震	2	1																						
H 16	新潟県中越地震	38	4																						
H 19	新潟県中越沖地震	10	2																						
H 23	東日本大震災	20	3																						
<p>参考</p>																									
<p>担当 (連絡先)</p>	<p>(地独) 北海道立総合研究機構 建築研究本部 北方建築総合研究所 企画調整部（担当：企画調整部長 高橋信二） TEL：0166-66-4214（直通） FAX：0166-66-4215</p>																								